

佐奈川はきれいなのか？

～佐奈川の上流から下流の水のきれい度の研究～



水質検査実施日 令和4年8月20日（土）・8月21日（日）

SANAGAWA—T

1. 研究の動機

5年生の時に、小学校区の佐奈川の水のきれい度を調べた。結果から、佐奈川の水は、ぎりぎりフナやメダカが生息できるきれい度だとあかた。

そこで、今回は佐奈川の上流から下流の水のきれい度を調査し、周りの環境や生息している魚を調べていきたいと考えた。そして、調査も1回だけでなく、2回調べることで佐奈川の水のきれい度の状態を知りたいと思た。

2. 研究の方法

- ①佐奈川の上流(豊川市千両町)から、下流(豊橋市西浜町)までの水のきれい度を検査する
- ②検査する前に、川の水の見た目、周りの様子やにおいから、水のきれい度を予想し、川の水や周りの様子を写真に撮る
- ③予想したら、パックテストを使って2回水質検査をする。また、結果を写真に撮る。

3. 予想

周りの環境と水のきれい度は関係していると思う。なので、緑が多い上流は水のきれい度が高く、水生生物も多い。反対に、下流に行くほど、家などの建物が多く、車もよく走るため、環境が悪いと思う。そのため、水のきれい度も低くなると考えた。

4. 研究の結果

- ① 豊川市千両町
- ② 豊川市長草町
- ③ 豊川市三蔵子町
- ④ 豊川市桜木町
- ⑤ 豊川市伊奈町
- ⑥ 豊橋市西浜町



① 豊川市千両町



<環境・触感>

- ・ 土手がコンクリートで固めてあつた。
- ・ 水は 少なめで、2回とも冷かかつた。
- ・ 家は 少なく、木や草などが多い。

<見た目・におい・予想>

● 1日目

見きれい (に)なし

予 4

● 2日目

見きれい (に)なし

予 2



<結果>



● きれい度は 「0」



● きれい度は 「2」

② 豊川市長草町



<環境・触感>

- ・土がコンクリートで固めてあった。
- ・草や土、大きい石があった。
- ・水は多めに、1回目は冷たく、2回目は生ぬるかった。
- ・アメンボ、ミス、カタカがいた。
- ・家は少なく、川の上に高速道路が通っていた。

<見た目・におい・予想>

● 1日目

見きれい ①なし ③4

● 2日目

見きれい ①なし ③4

<結果>



● きれい度は「4」



● きれい度は「5」

③ 豊川市三蔵子町

〈環境・触感〉



- ・土手が草でおおわれていた。
- ・水は多めで1回目は冷たく、2回目は生ぬるかった。
- ・家は多いが、畑などもある。

〈見た目・におい・予想〉

- 1日目
見きれい ◎なし ⊕4
- 2日目
見きれい ◎なし ⊕5



〈結果〉



● きれい度は「5」



● きれい度は「5」_{20 × 20} ⑤

④ 豊川市梅本町



〈環境・触感〉

- ・土手がアクリートで固めであった。
- ・草がたくさん生えていた。
- ・水は多く、1回目、2回目とも冷たかった。
- ・家やお店が多く、自然は少ない。
- ・川の堤防に桜並木がある。

〈見た目・におい・予想〉

● 1日目

① きれい ② なし ③ 6

● 2日目

① きれい ② なし ③ 6

〈結果〉

④ 豊川市梅本町



● きれい度は「6」

④ 豊川市梅本町



● きれい度は「6」

20 × 20 ⑥

⑤豊川市伊奈町



〈環境・触感〉

- 土手がコンクリートで固めてある。
- 草がたくさん生えている。
- 水はとても多く流れも速い。
- 水は1回目は冷たく、2日目は生ぬるかった。
- アメンボが生息していた。
- 家は少なく、田畑に囲まれている。

〈見た目・におい・予想〉

● 1日目

見 きれい ()なし ()7

● 2日目

見 きれい ()なし ()5

〈総結果〉



● きれい度は「5」



● きれい度は「5」^{20 × 20}⑦

⑥豊橋市西浜町



<環境・触感>

- 土はなく、水は海に流れている。
- 水はとても多く、1回目、2回目とも冷たかった。
- 家は多く、自然は少ない。
- 汚れている人が多く、ハセなどがつられていた。

<見た目・におい・予想>

● 1日目

見にごっていた ③なし ⑦

● 2日目

見にごっていた ⑦なし ⑥



<結果>



● きれい度は「4」

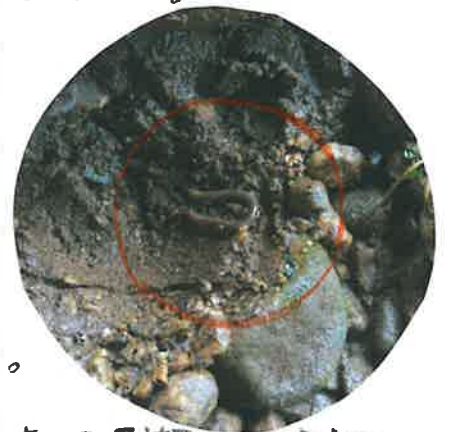


● きれい度は「5」

- ・ 去年の結果と違い、水生生物が少なかった。
- ・ 上流のほうが水のきれい度が高かった。
- ・ 土手は全てコンクリートで固めてあった。
- ・ 周りには草や水草が生えている場所が多かった。
- ・ 下流の西浜町は、水がにごっていたのにヒゼが生息していた。
- ・ 川にはゴミがなく、生活排水が流れ込み、川の水が泡だっているところもなかった。

5. 考察

佐奈川を調べてみて、上流にいくほど水質検査の数値が低く、水のきれい度が高いことがわかった。



去年の結果から、水深が深いほどき ④長草町にいたミズ れい度が高いと考えたが、千両町のような水深が浅い川でも、きれい度が高い川もあることがわかった。

そして、今年は去年より、水草が少なくなつた場所が多く、水生生物が少なくなっていた。水草が少なくなつた反面、土手には草がたくさん生えていた。この結果から、水草が

無いと、水生生物は生息できないと考えた。また、⑥で生息しているハゼは、水のきれい度が低く、汽水域に生息していること



⑤伊奈町の土手の様子

がわかった。⑥のような、見た目かによっても、検査をすると数値が低く、意外ときれい度が高い結果から、見ためでは水のきれい度はわからないと思



⑥豊橋市西浜町の川の水の見ため

た。
今年も、連続で2日間検査をしたが、来年は日にちを空けて検査をしたい。さらに、

今年の2回目の検査日のように、雨は水質に影響を与えるのかもしっかりと確かめたいと思う。

7. 参考文献

- ・ マップ <http://www.bing.com>
- ・ ウィキペディア <http://ja.m.wikipedia.org>